

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成26年10月22日(水) 11:20～12:00

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. 経済産業省の平成26年度「新産業創出基盤構築支援事業」を落札
2. 「人文学部映像文化研究所」設立記念イベントの開催
3. 地域と一体となった震災復興支援交流事業山形市東部地区文化祭にて「浦戸桂島復興支援イベント」を開催

お 知 ら せ

1. 日本酒シンポジウム「Oh!酒落に日本酒 de Night 2 時限目」開催のご案内
2. 防災気象講演会:「蔵王山の火山活動と防災体制」の開催
3. 知的書評合戦ビブリオバトル 2014 in やまがたの開催
4. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時:平成26年11月5日(水)11:00～11:30

場 所:事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成 26年 10月22日
山形大学

経済産業省の平成26年度「新産業集積創出基盤構築支援事業」を落札

山形大学国際事業化研究センターは、経済産業省が入札公告した平成26年度『新産業集積創出基盤構築支援事業（ものづくり製造業の改善活動を促進するための調査）』を落札しました。

国際事業化研究センターは製造業OB人材等を他社や他業種の経営革新・生産革新を支援出来る改善指導者として養成し、県内企業の収益改善に実績を上げていきます。

■事業目的

経済産業省は、日本の国際的な競争力を高めるためには、ものづくりを担っている地方の競争力を高めていくことが重要であるとして、「ものづくりカイゼン運動」を展開する各地方の動きを本格化させるため、来年度に向け、下記事業案（添付資料1）に関する新規予算を要求中です。

自治体、商工会、大学、金融機関との連携を通じて、

①製造業OB人材等について、これまでの特定分野での経験を汎用スキル化して改善指導者（以下、「インストラクター」）として養成するスクールの運営と、

②スクール卒業生の派遣による地元中小企業へのカイゼン活動を支援する事業

今回、山形大学が落札した調査事業では、経済産業省のH27年度支援事業の検討に資するため、カイゼン活動における現行の課題や効果的手法を明らかにすることを目的とした調査を実施します。

■事業概要

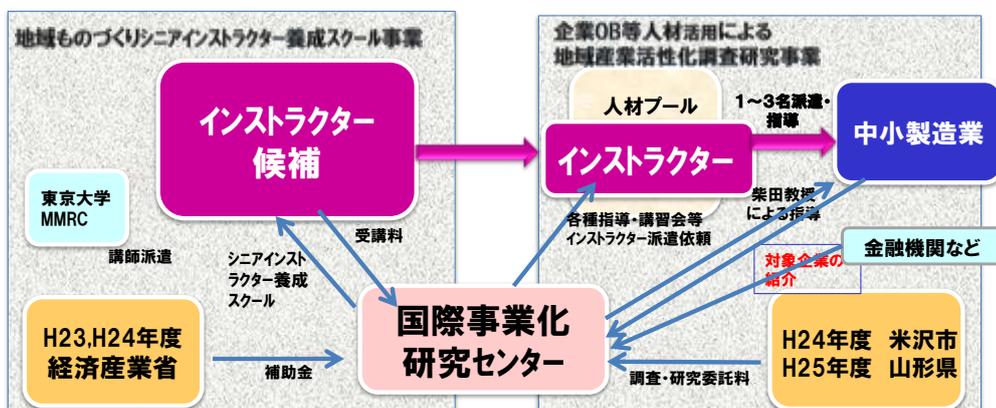
経済産業省の調査事業仕様書に基づき、以下についてアンケート、ヒアリング及び実態調査を実施します。今後、自治体、金融機関、県内企業等に調査へのご協力を依頼する予定。

1. 過去・現時点の類似事業の事例分析
2. インストラクター養成に関する課題の抽出と効果的手法の検討
3. インストラクター派遣に関する課題の抽出と効果的手法の検討
4. カイゼンスクール運営及びインストラクター派遣に関する長期安定的仕組み構築に関する地方自治体・地域金融機関の役割や普及のための広報活動のあり方などを検討

■山形大学ものづくりシニアインストラクター養成・活用事業

国際事業化研究センターでは、H23年度より産金官学地域ネットワークにより、経営視点での「顧客に向けた価値の流れ作り」を軸とした「山形大学ものづくりシニアインストラクター養成・活用事業」を展開しています。製造業OBやベテラン人材を、汎用性の高い「地域競争力活性化人材」として再教育し、理論と実践を通じて構築した『山形大学メソッド』により企業の収益改善向上に顕著な実績を出しています。（添付資料2）

本調査事業では、これらの活動で得られた独自の知見と仮説を元に、関係者向けの調査・検証を行い、指導先企業の状況に応じてインストラクターに求められる汎用スキルの抽出を図ると共に、個社の業績改善指導を必ず成功に導く「カイゼン・メソッド」を検討します。更に、自治体、金融機関等への調査と意見交換を踏まえて、インストラクター指導による個別成功モデルの「地域での長期的・安定的推進を可能とする有効な仕組み作り」について提言を行う予定です。

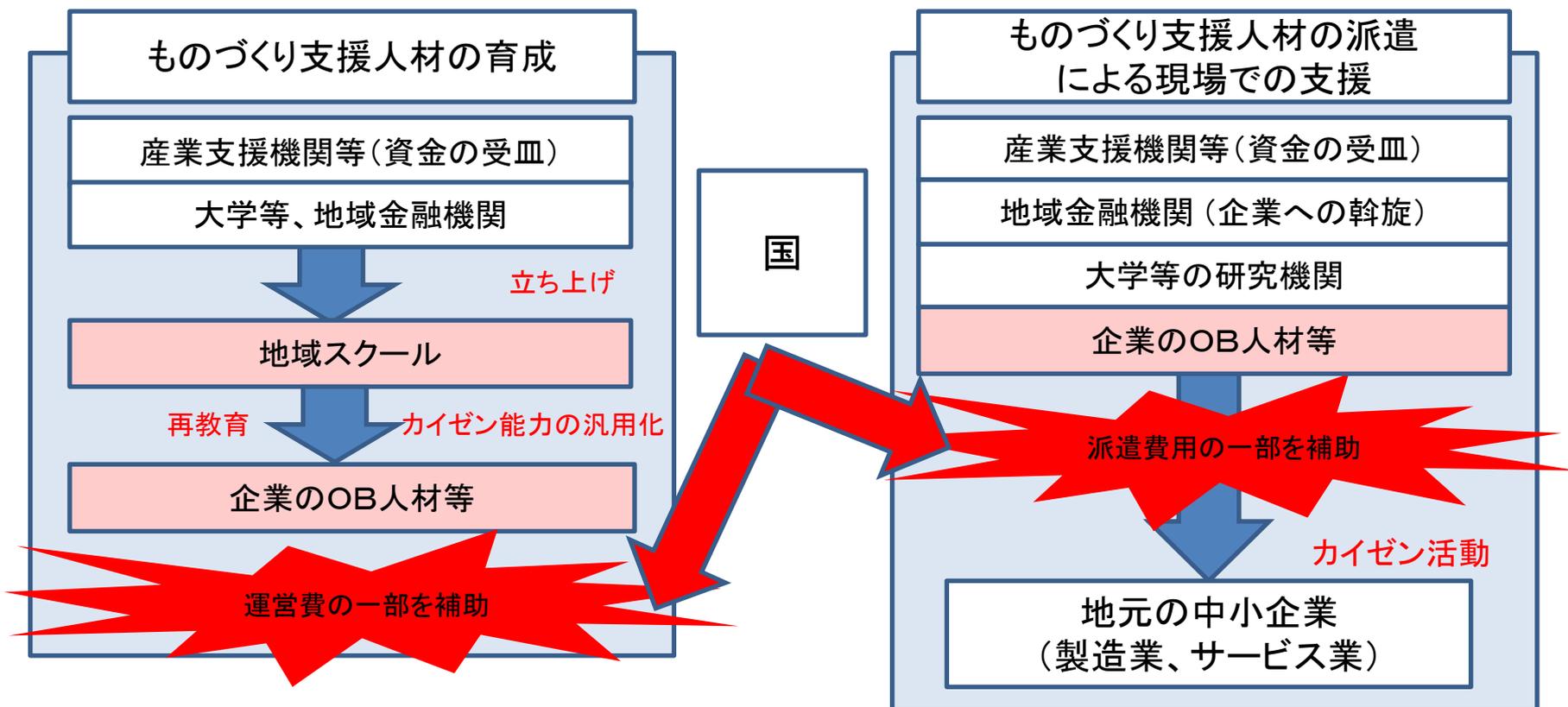


(お問合せ先)

山形大学国際事業化研究センター 齋藤
TEL: 0238-26-3480

- ◆ ものづくりカイゼン運動を展開する各地方の動きを本格化させていくため、①OB人材等の再教育を行うものづくりスクールの運営、②スクール卒業生等による地元の中小企業へのカイゼン活動、について支援を行う。

⇒ 経済産業省において、平成27年度に向けて新規予算を要求中。



※ 自治体、商工会、大学、金融機関との連携を通じて、生産性向上に携わるインストラクターの育成や地元の中小企業への派遣を行う場合に、一部費用を負担。

山形大学シニアインストラクター事業のスキーム

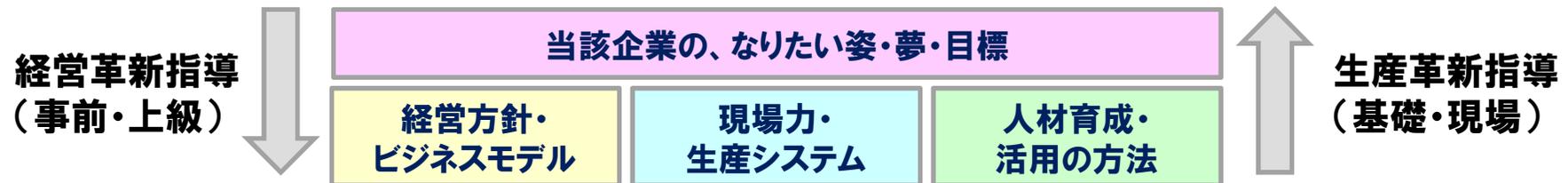
目的：地域資産である製造業OBやベテラン人材を、汎用性の高い「**地域競争力活性化人材**」として再教育し、中小企業の収益改善向上に貢献する。

- ①養成：「ものづくりシニアインストラクター養成スクール」にて**経営視点での「顧客に向けた価値の流れづくり」**を教え、他企業や他業種の経営革新・生産革新を指導出来るシニア人材を養成する。
- ②活用：「**ものづくりを科学する**」目的で、外部資金を得てスクール修了者を県内企業へ派遣し、**企業収益の大幅改善**を実現すると共に、雇用確保や企業の成長を促進する。

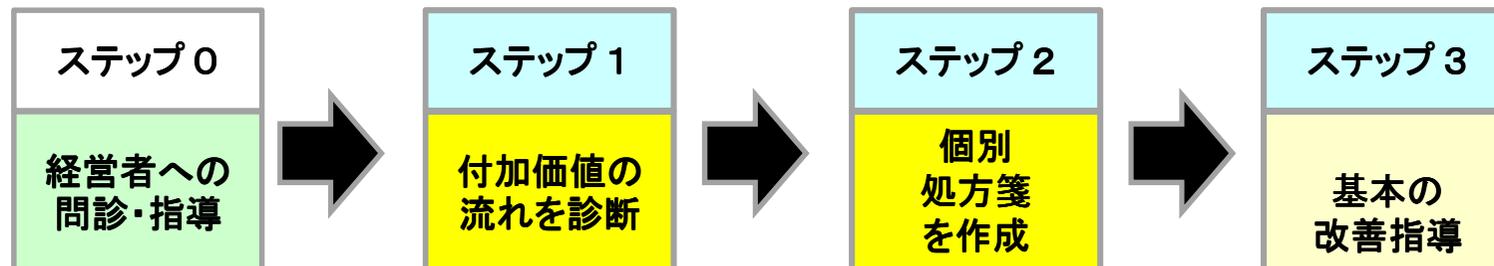


山形大学の活動の特長(山形大学メソッド)

1. 全体最適の視点



2. 活動の標準ステップ



分かる化、見える化: データに基づいて十分なヒアリング・議論を重ね、経営・現場共に自らやる気を起こし、やり方を納得し、実践していただく。

山形大学では、過去3年間の人材育成・活用事業を通じた個別成果からの知見を**理論化、汎用化**する「アクション・リサーチ」を繰り返し実施して、成果を出せる「**山形大学メソッド**」を構築した。

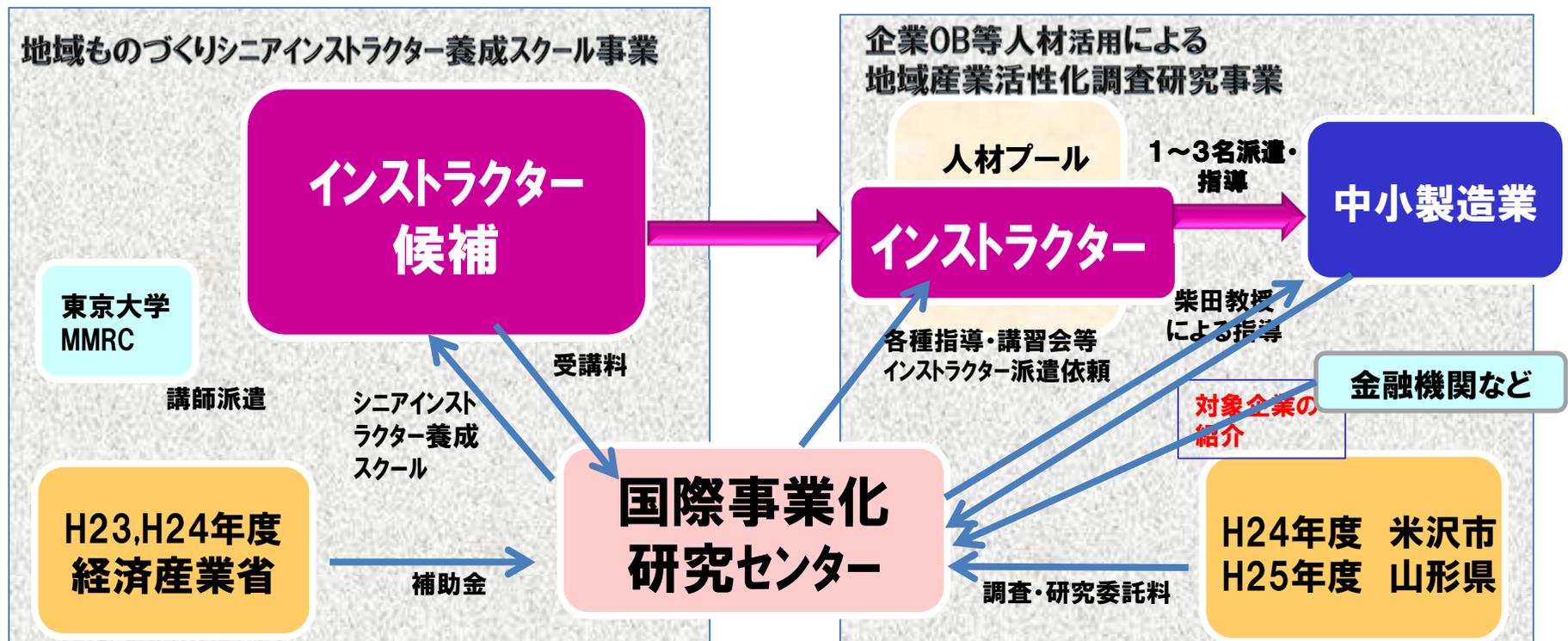
H23～H25年度ものづくりシニアインストラクター事業

養成事業

H23、H24年度
経済産業省補助金
修了生：49名

活用事業

H24年度 米沢市委託事業
支援：米沢市内7社
H25年度 山形县委託事業
支援：山形県内7社



H23、H24年度活用事業の成果

シニアインストラクター活用事業における指導企業と成果						
活動年	No.	企業名	業種	資本金 (M¥)	従業員数 (人)	成果 【H25年度の()内は見通し】
H24年度	1	[Redacted]	端子製造業	10	12	・20M¥の在庫削減 ・4期赤字経営から3期黒字に改善 ・リードタイム2分の1
	2		木工業	25	33	・赤字経営から黒字経営に改善 ・生産効率30%向上 ・新規事業獲得
	3		食品加工業	12	25	・在庫1M¥削減し、倉庫を廃止
	4		食品加工自動機設計・製造	10	34	・在庫を削減し、活フロア化
H25年度	5(※)		プリント基板製造	350	320	(・リードタイム28日→3.7日)
	6		青果物卸	32	50	・2期連続赤字から黒字に改善
	7(※)		板金加工	40	60	・リードタイム19日→7日
	8(※)		紙管製造	50	40	(・営業利益2.3%→8%)
	9		鍛造	98	87	(・リードタイム81%短縮)
	10		プラスチック容器製造	10	40	(・在庫半減35日分→18日分)
	11(※)		部品供給管理	31	30	(・仕掛39%削減)

(※) 過去異なる改善活動を行ったことがある企業

H26年度活動予定

1. シニアインストラクター養成事業

スクール開校: 10月～1月【山形大学・学長裁量経費】

受講者 20名

2. シニアインストラクター活用事業予定

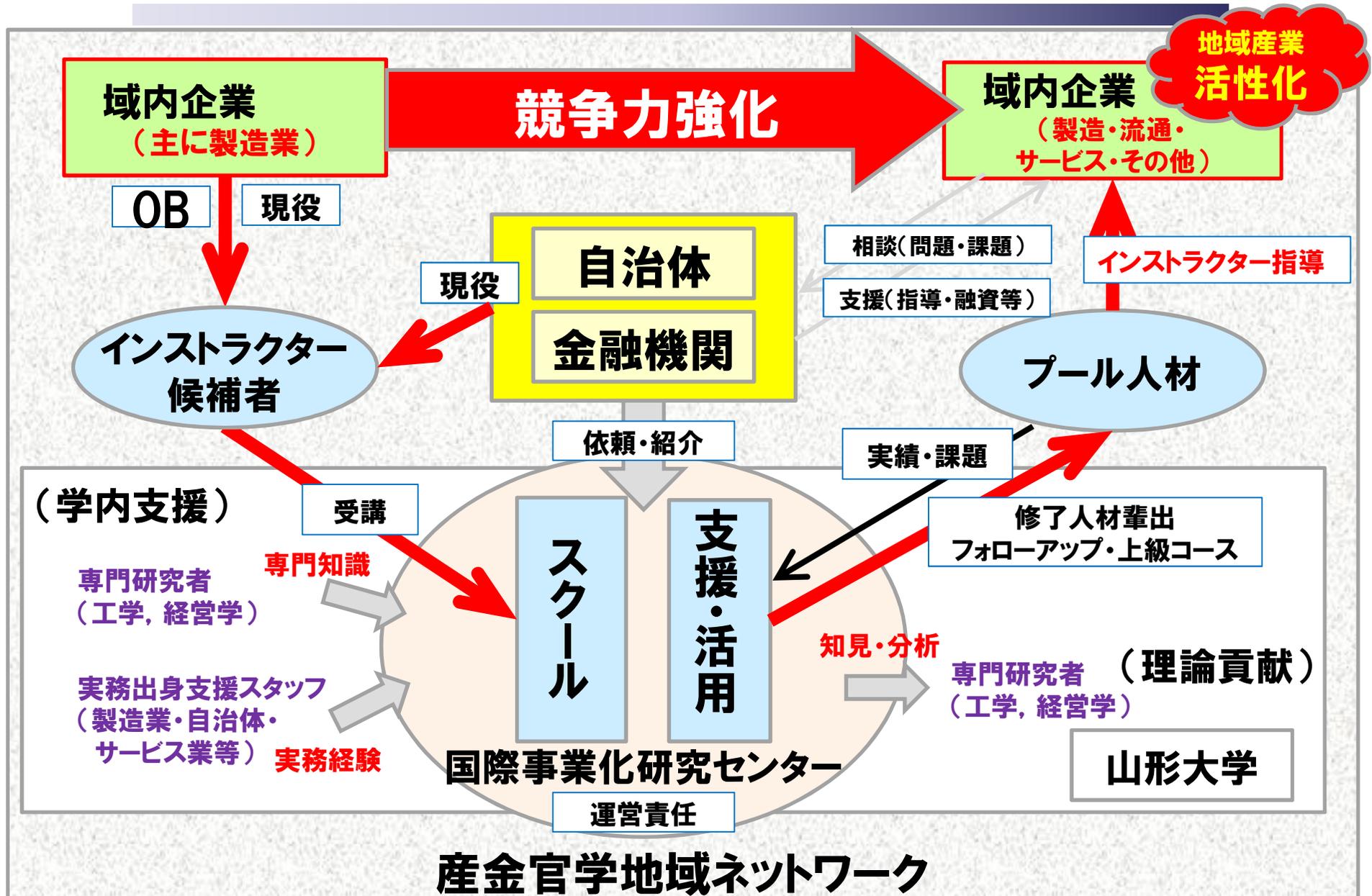
①山形県内企業3社

②東北6県自動車関連企業向け新産業集積創出基盤構築支援事業(とうほく自動車部素材産業強化事業)

【東北経済産業局関連】6社程度

3. H26年度新産業集積創出基盤構築支援事業(ものづくり製造業のカイゼン活動を促進するための調査)【経済産業省】

産金官学・地域ネットワークによる活動



産金官学地域ネットワーク

平成26年10月22日
山形大学

「人文学部映像文化研究所」設立記念イベントの開催

人文学部では、今年6月に「映像文化研究所」を設立しました。設立を記念したイベントとして、松浦 寿輝氏（東京大学名誉教授、芥川賞作家）による講演会、松浦氏と学生のトークセッションを開催します。

■人文学部映像文化研究所設立について

人文学部では、平成26年6月18日に「ナスカ研究所」に続く人文学部の附属研究所として、「人文学部映像文化研究所」を設立しました。

映像をめぐる知の活性化を目的として、「継承と検証」「連携と協力」「発信と教育」の三点を機軸に研究および教育を行います。

この研究所では、映画・写真などの映像文化に関わる学術研究を広く行い、その成果による積極的な地域社会への寄与を目指します。

■設立記念イベント

本研究所設立を記念して、松浦 寿輝氏（東京大学名誉教授、芥川賞作家）による講演会、松浦氏と学生のトークセッションを開催します。

松浦氏は、平成24年まで東京大学大学院総合文化研究科教授として教鞭を執られた研究者であると同時に、芥川賞を受賞した小説家、萩原朔太郎賞を受賞された詩人。当日は、詩人、萩原朔太郎が撮影した写真を手がかりに、近代日本と映像文化について広くご講演をいただきます。

第二部のトークセッションでは、人文学部学生が登壇し、講演者との討論を行います。

現在の日本を代表する文学者の手ほどきで、映像文化研究の豊かさに触れていただけるまたとない好機です。聴講料等は無料ですが、**事前申し込みが必要です。**

★日時：平成26年12月6日（土）13：00～16：00

★場所：山形大学人文学部1号館 301教室

★お申し込み先：山形大学人文学部事務室 樋口

電話 023-628-4203/E-mail jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※定員となり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

※松浦 寿輝（まつうら ひさき）氏

1954年 東京都生 文学博士（パリ第三大学）、博士（学術）（東京大学）

小説『花腐し』によって2000年に第123回芥川賞を受賞。

詩集『吃水都市』によって2009年に第17回萩原朔太郎賞を受賞。

映像文化に関する研究に、『映画n-1』（1987年）、『表象と倒錯 エティエンヌ＝ジュール・マレー』（2001年）等。



（お問合せ先）山形大学人文学部

准教授 大久保 清朗 023-628-4227
okubo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

准教授 森岡 卓司 023-628-4287
morioka@human.kj.yamagata-u.ac.jp

「映像文化研究所」設立趣意書

新たなる映像知のために

山形大学人文学部が創設する研究機関「映像文化研究所」は、映像をめぐる知の活性化を目的とし、そのための新たなる研究および教育を模索・探求していくものである。

19世紀に端を発する映像の複製技術は、写真、映画、テレビなど多様な形態をとりつつ20世紀を揺るがした。21世紀の今、それはさらなる発展と革新を遂げつつある。今なお進行形にある映像が、人類にとって何であったかのかを学問的に問いなおす作業は、今ようやく緒についたばかりである。

欧米においては、映像文化はすでに知的文化財として認められ、映像をめぐる学術研究も人文科学領域において認知されてはいる。しかし我が国において十分な検証がなされているとはいえない。山形大学は東北にありながらドキュメンタリーを専門とした国際映画祭の開催地として、地域性と国際性とのただなかにおかれている。そうした状況を強みとして、われわれは新たな映像知としての拠点づくりを目指していきたい。



記憶と現在

— 詩歌における時間の表象 —

講演 & トークセッション

まつらひさき

松浦寿輝

詩人・作家・東京大学名誉教授

日時：2014年12月6日（土） 13時～16時

場所：人文学部1号館301教室

入場無料

定員に達し次第締め切らせていただきます。

ご来聴お申し込み先：山形大学人文学部事務室
jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp 023-628-4203

山形大学人文学部ホームページのURL
<http://www-h.yamagata-u.ac.jp/>

平成 26 年 10 月 22 日
山 形 大 学

地域と一体となった震災復興支援交流事業 山形市東部地区文化祭にて「浦戸桂島復興支援イベント」を開催

10月25日（土）26日（日）に山形市東部公民館を会場として行われる「第33回東部地区文化祭」において、被災地支援の一環として、東部地区住民と「チーム山大」が一体となって企画した「浦戸桂島復興支援イベント」を開催します。

◇ 背景

山形大学有志災害ボランティアチーム「チーム山大」は、2011年6月18日から継続して、宮城県塩竈市浦戸諸島で震災復興ボランティアを実施してきました。

2012年度からは、近隣の山形市東部公民館（東部地区住民）とも協働し、被災住民を招いた防災に関する意見交換会、被災地である浦戸桂島でのふれあいイベント（新春餅つき大会や交流会、復興支援のための懇談会）等を行ってきました。

現在、チーム山大は、学生約40名、教職員3名のメンバーで活動しています。

◇ 復興支援イベント概要

日時：10月25日（土）午前10：00～午後 4：00 震災に関するパネル展示
10月26日（日）午前 9：30～午後 3：00 震災に関するパネル展示
午前10：30～午前10：45 震災・防災に関する講演
午前11：00～午後 3：00 浦戸特産焼き牡蠣ふるまい、
牡蠣汁、焼き海苔等販売（なくなり次第終了）

場所：山形市東部公民館（山形市小白川町2丁目3-47）

第33回東部地区文化祭の1日目の10月25日（土）には東日本大震災に関するパネル展示、2日目の10月26日（日）には現地から桂島地区長はじめ牡蠣部会等のメンバー15名が来場し、桂島特産焼き牡蠣のふるまい、牡蠣汁や焼き海苔などの販売、防災のための講演会など「浦戸桂島復興イベント」を開催。なお、浦戸桂島震災復興支援金に500円以上寄付していただいた方には生牡蠣1パックプレゼント。



◇ 今後の予定

これをきっかけとして、本学と近隣住民とのコミュニティづくりをより深いものとし、防災や減災を一緒に考え、また、11月16日（日）に開催される桂島牡蠣祭りの支援など、協働で被災地復興などの取組を継続して行っていきます。



（お問い合わせ）

エンロールメント・マネジメント部
教授 福島真司

（TEL）023-628-4061

☆10月26日(日)

午前11時から

<第33回 東部地区文化祭>

塩竈市桂島の復興支援交流事業 (協力: 山形大学)

東日本大震災被災地・塩竈市桂島を応援しましょう!

桂島の牡蠣(かき)を、
ぜひご賞味ください!

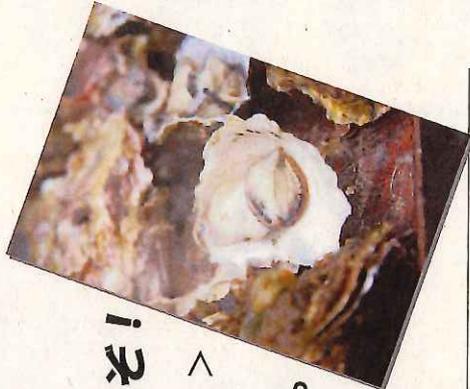
☆ **熱々の 焼き牡蠣** (無料)



<場所: 公民館駐輪場>

☆ **牡蠣祭り** (有料) もどうぞ!

<場所: 3階講習室(洋)>



※会場内での復興支援募金へご協力をお願いいたします。

震災関連のパネル展示 (3階講習室(洋))

.....会場で、被災地の方から震災体験をじかに聴けます。

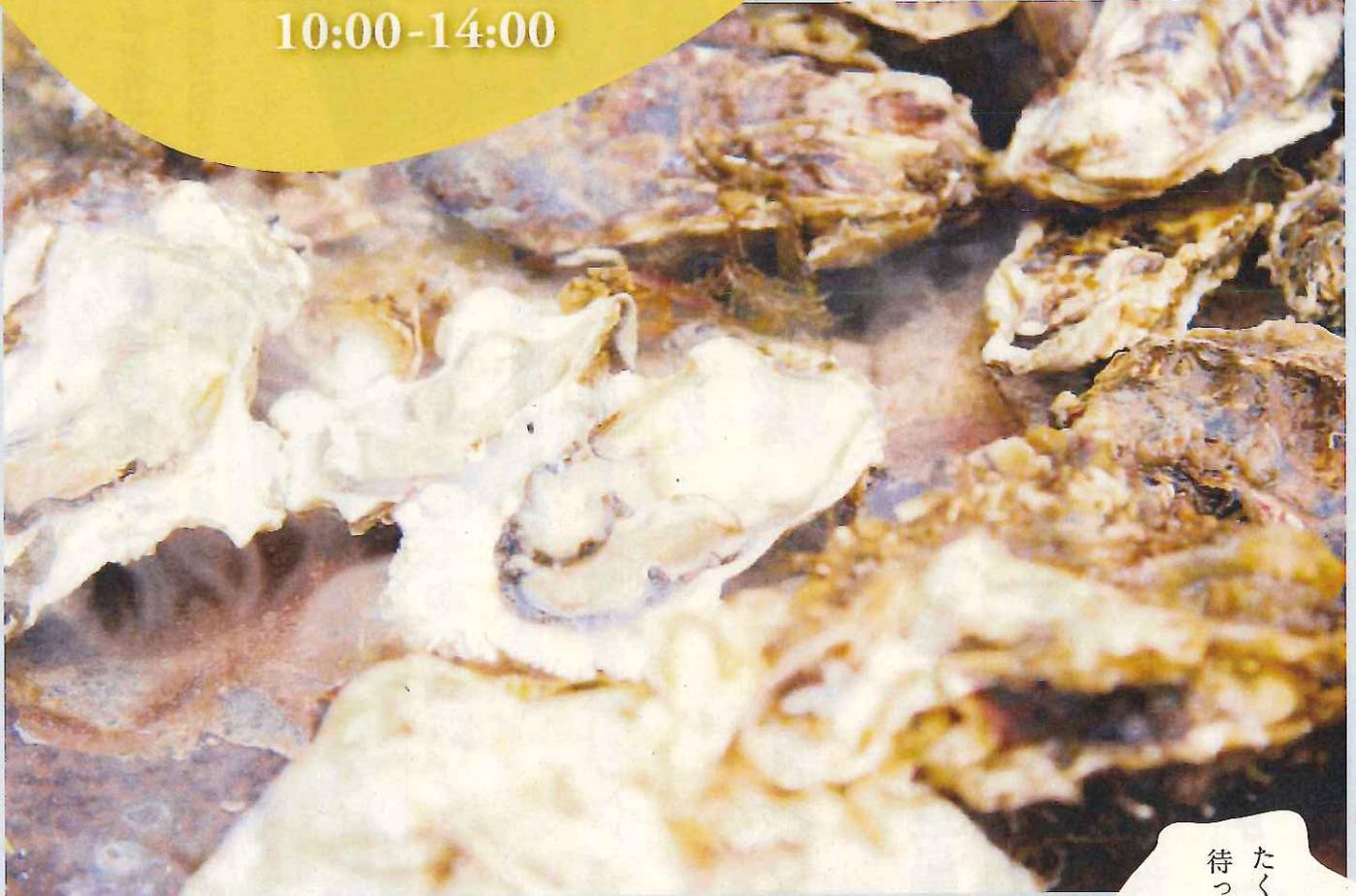
◎塩竈市浦戸諸島の桂島で復興支援活動をしている、地元山形大学と学生有志の協力を得て、桂島の住民の方々との交流を行うことになりました。桂島の牡蠣をその場で焼いてご提供。海苔の販売もあります。また、震災関連パネルも展示。おいしい牡蠣を食べて、桂島のみなさんを応援しましょう。



浦戸諸島 かつらしま かき祭り

11/16 Sun
10:00-14:00

先着 200 名様限定!
焼きがき 2 個 & かき汁
振る舞います!



たくさん準備して
待ってるよ〜!

【会場】

浦戸諸島桂島 かき処理場前

【アクセス】

JR 仙台駅  約 30 分 → JR 本塩釜駅  約 10 分 → マリンゲート塩釜

【塩釜市営汽船】 マリンゲート塩釜  約 23 分 → 桂島

※マリンゲート塩釜に駐車場有(100円 1時間)

行き	塩釜発 9:30 - 桂島着 9:53
	塩釜発 11:00 - 桂島着 11:23
帰り	桂島発 14:31 - 塩釜着 14:54

【お問い合わせ】

担当 / 内海:080-5573-2157

【主催】

宮城県漁協塩釜浦戸支所 桂島・石浜かき部会



かきご飯



かき汁



かきカレー

etc...



平成26年10月22日

山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 日本酒シンポジウム「Oh!酒落に日本酒 de Night 2時限目」開催のご案内

庄内18蔵元のおいしい日本酒とその魅力を農学部の学術的見地により紐とき、楽しみます。

昨年は140名超のご参加と蔵元様のご協力により盛会となり、今年は「2時限目」として開催します。基調講演は、本学農学部の卒業生である森谷 康市氏（浅舞酒造(株)杜氏）による「日本酒がおいしくなる杜氏の話」です。

◆日時： 11月7日（金） 18：00～

◆会場： 山形大学農学部 301講義室（鶴岡市若葉町1-23）

◆参加費： 一般 1,000円、学生 300円（受付にて学生証を提示）

◆定員： 先着順160名 ※事前申込が必要。

2. 防災気象講演会：「蔵王山の火山活動と防災体制」の開催

気象庁仙台管区气象台・宮城県・蔵王町主催、山形大学後援で、一般市民及び防災関係者の防災意識の意識高揚と防災知識の普及・啓発を目的に、防災気象講演会を開催します。

東北地方太平洋沖地震のような巨大地震の後には、その付近の火山活動が活発化と言われており、東北地方のいくつかの火山でも活動が活発化していることが観測されています。蔵王山でも、直ちに噴火する兆候はありませんが火山性微動（マグマや熱水の動きに関連して発生する震動）が時々観測されています。このため、最新の火山活動の状況や監視体制、想定される災害などを学び、今後の火山周辺の防災対策や火山からの恵みを利用した共生について、関係者による討論を通じて、来場者にも主体的に考えていただきます。事前申込は不要。

◆日時： 11月8日（土） 13：00～15：20

◆場所： 蔵王町ふるさと文化会館 ございんホール（宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦5）

（本学のお問合せ先） 理学部 教授 伴 雅雄 電話023-628-4642

3. 知的書評合戦ビブリオバトル 2014 in やまがたの開催

ビブリオバトルとは、誰でもできる本の紹介コミュニケーションゲームで、「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに日本全国に広がっています。発表者全員が面白いと思った本を持って集まり、一人5分間で本を紹介し、それぞれの発表終了後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを行います。全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を獲得した本を「チャンプ本」に決定します。

参加資格は山形県内の短大・大学・高等専門学校生。観戦のみの方は申込不要です。

◆日時： 11月15日（土） 10：30～12：30

◆場所： ゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）

4. 大学コンソーシアム山形「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマに、「やまがた夜話」を開催し、それぞれの得意分野で活躍している第一人者の方からお話ししていただきます。11月は、放送大学公開講演『“いろいろ教養講座”』をテーマに6回開催します。

◆日時： ※全日、18:30～19:30まで

- 11月5日(水) 出口 毅 氏 (山形大学大学院教育実践研究科教授)
- 6日(木) 飯澤 英昭 氏 (山形学習センター所長／山形大学名誉教授)
- 12日(水) 佐藤 寿晃 氏 (山形県立保健医療大学教授)
- 13日(木) 菊地 仁 氏 (山形大学人文学部教授)
- 20日(木) 丹野 憲昭 氏 (山形大学名誉教授)
- 26日(水) 森川 慎也 氏 (山形大学基盤教育院講師)

◆場所：ゆうキャンパス・ステーション (山形市：山形むらきさわビル1階)

◆対象：高校生・学生・一般市民 定員50名 (参加費は無料)

※ これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので、開催がせまっているイベント

◎保健管理センター公開講座「生活習慣病について－概要と対策－」の開催

山形県の死因の上位を占めているがん、心疾患、脳卒中などは若いうちから正しい生活習慣を身につけることが重要です。本学学生も高血圧や脂肪肝と診断される学生が多く、早急な対策が必要です。そこで、保健管理センターでは、「生活習慣病について－概要と対策－」をテーマに公開講座を開催します。講師は、保健管理センターの富樫 整所長。

本講座では、最近の大学生のデータを交えて健康把握のためのバイオマーカーや遺伝子解析の結果をおり交ぜ、分かりやすくお話しします。

◆日時：11月11日(火) 18:00～19:30

◆場所：山形大学基盤教育1号館講義室

◆対象者：本学学生，職員，一般市民

※受講料無料。11月7日(金)まで保健管理センターへお申し込みください。

Oh! 酒落に 日本酒 de Night 2時限目



【事前申し込み必要】先着順160名まで
参加料：一般 1,000円
学生 300円（学生証を携帯すること）

庄内地酒の魅力！
美味しい地酒を学術と
楽しんでみませんか？

平成26年11月7日（金）

18:00 開宴

農学部301講義室（セミナー）

地酒の試飲コーナー設置

未成年者 参加不可です

【基調講演】

森谷 康市 氏

浅舞酒造（株）杜氏

昭和55年農学部卒業

「日本酒がおいしくなる杜氏の話」

【パネルディスカッション】

コーディネーター

夏賀 元康 氏 山形大学農学部教授

パネラー

佐藤 正一 氏 酒田酒造株式会社社長

森谷 康市 氏

主催：山形大学農学部

共催：鶴岡酒造協議会

酒田酒造協議会

協賛：庄内蔵元18社

山形大学農学部地域産学官連携協議会

問い合わせ先

山形大学農学部企画広報室

TEL 0235-28-2910

nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

10月20日（月）より裏面
申込書にてFAX受付開始

< 0235-28-2812 >

基調講演

山形大学農学部(鶴岡キャンパス)
鶴岡市若葉町1-23

森谷康市氏

「日本酒がおいしくなる杜氏の話」

- 時間: 18:00~
- 会場: 農学部3号館 301講義室

昭和32年秋田県平鹿町生まれ。
山形大学農学部卒業後、家業である農業に従事するかたわら同じ町内の「浅舞酒造」(天の戸)に冬期勤務。

著書: 「夏田冬蔵」

— 新米杜氏の酒造り日記 —



申込書

Oh! 酒落に日本酒 de Night 2時限目

受付開始 / 平成26年10月20日(月)より FAX: 0235-28-2812

参加者氏名	
会社名・ご所属	
連絡先	
電話番号	
メールアドレス	

- * 当日は、庄内酒造蔵元の地酒の試飲コーナーを設けます。
- * 試飲を希望される方は、お車でのご来場は固くお断りいたします。飲酒運転は絶対にしないで下さい。
- * 未成年、お子様連れの方はご遠慮下さい。

防災気象講演会

蔵王山の 火山活動と防災体制 ～巨大地震発生後の火山活動に備える～

入場無料
事前申込不要

基調講演

「蔵王火山の噴火の歴史と今後について」

講師 山形大学理学部 地球環境学科 教授 伴 雅雄

「気象キャスターからみた
自然災害への備え」

講師 気象予報士 防災士 鈴木 智恵

パネルディスカッション

住民と行政・報道機関が一体となった
火山防災体制について考えます

コーディネータ 時事通信社 解説委員 中川 和之

パネリスト 蔵王町長 村上 英人

基調講演 講師 伴 雅雄

宮城県 危機対策課長 山内 伸介

基調講演 講師 鈴木 智恵

仙台管区気象台 火山防災情報調整官 巻 和男

日時

平成 26 年

11月8日(土)

13:00 ~ 15:20

開場 12:00

開催場所

蔵王町ふるさと文化会館
ございんホール

(蔵王町役場前：
刈田郡蔵王町大字円田字西浦5)

駐車場あり
お気軽にお越しください

主催：仙台管区気象台・宮城県・蔵王町 後援：山形大学

仙台管区気象台気象防災部防災調査課：022-297-8161

知的書評合戦 ビブリアバトル

2014 in やまがた

バトラーとして参加希望の方は、裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

山形市外から参加される方に、交通費（実費）を支給します。

（観戦のみ希望の方は、申込不要です。）



開催日時:

平成26年11月15日(土) 10:30-12:30頃

会場:

ゆうキャンパスステーション

(山形市香澄町1-3-15山形むらきさわビル1F)

参加資格:

山形県内の短大・大学・高等専門学校生

申込締切:

平成26年10月31日(金)

申込、お問合せ: 山形大学小白川図書館 情報サービス担当

Mail: jsagaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

Tel: 023-628-4914 Fax: 023-628-4915

後援: 大学コンソーシアムやまがた / 山形大学校友会

「ビブリオバトル 2014 in やまがた」参加申込書

私は、バトラーとして参加します。

フリガナ 氏名		TEL	
		メールアドレス	
住所	〒		
交通費の申請	○希望する 具体的に:○バス往復(料金:¥) ○電車往復(料金:¥)		
学校名 所属		学年	年
紹介したい本の タイトル			
ビブリオバトル参加歴	○初めて ○過去に参加経験あり (具体的に:		

*ご提出いただいた個人情報、本イベントに関する各種連絡以外には使用いたしません。

・申込方法 上記申込書に記入の上、山形大学小白川図書館に提出または、メール・FAXにて送信してください

ビブリオバトルとは？

ビブリオバトルは、誰でもできる本の紹介コミュニケーションゲームです。
「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに日本全国に広がっています。
ルールはとても簡単です。発表者全員が面白いと思った本を持って集まり、一人5分間で本を紹介します。
それぞれの発表終了後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分を行います。
全ての発表が終了したあとに「どの本が一番読みたくなかったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、
最多票を獲得した本を「チャンプ本」に決定します。

参加資格等について

- 参加資格 山形県内の短大・大学・高等専門学校生
- 募集人数 5名(応募者が多数の場合、選考いたします)
- 申込方法 上記申込書に必要事項を記入の上、山形大学小白川図書館に直接提出または、メール・FAXにてお送りください。<<宛先:jsagaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp>><<FAX:023-628-4915>>
- 交通費 山形市外から参加される方に、交通費(実費)を支給します。申込書にその旨記入願います。
- 応募締切 **10月31日(金)必着**
- 担当 山形大学小白川図書館 情報サービス担当
〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12
Tel.:023-628-4914 FAX:023-628-4915

その他

- 当日は、ビブリオバトルで紹介したい本を持参してください。
- 当日のスケジュール等詳細の通知は、申込受付終了後に、電話またはメールで連絡しますので、確実に連絡がとれる番号を記入願います。
- チャンプ本に選ばれたバトラーには、記念品を贈呈いたします。
- 観戦のみ希望の方は、申込不要です。直接会場までお越しください。

やまがた夜話

テーマ 放送大学公開講演 『“いろいろ教養講座”』



11月 5日(水) 高齢者の認知・記憶を考える
18:30~19:30 出口 毅 氏 (山形大学大学院教授)

11月 6日(木) 日本の食料問題を考える
18:30~19:30 飯澤 英昭 氏 (山形学習センター所長/山形大学名誉教授)

11月12日(水) 日常生活を支える福祉用具～トイレ・入浴編～
18:30~19:30 佐藤 寿晃 氏 (山形県立保健医療大学教授)

11月13日(木) 富士山の火山活動と古典文学
18:30~19:30 菊地 仁 氏 (山形大学人文学部教授)

11月20日(木) ヤマノイモの話 一むかごの休眠とジベレリン
18:30~19:30 丹野 憲昭 氏 (山形大学名誉教授)

11月26日(水) 著名な日系イギリス人作家カズオ・イシグロについて語る(2)
～デビュー作を中心に～
18:30~19:30 森川 慎也 氏 (山形大学基盤教育院講師)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらさきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民
定員:50名

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax, 郵送、メール等でお
申し込みください。

入場無料



主催

大学コンソーシアムやまがた
山形市

後援

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階
Tel: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた



FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月 5日(水) 講師: 出口 毅 氏
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月 6日(木) 講師: 飯澤 英昭 氏
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月12日(水) 講師: 佐藤 寿晃 氏
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月13日(木) 講師: 菊地 仁 氏
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月20日(木) 講師: 丹野 憲昭 氏
	<input type="checkbox"/> 平成26年11月26日(水) 講師: 森川 慎也 氏
住 所	〒
氏 名	
連絡先	TEL
	E-mail
所 属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成26年度 山形大学保健管理センター 公開講座

生活習慣病について

—概要と対策—

長期にわたる生活習慣の歪みは、目に見えない形で心身の異常をもたらします。

がん、心疾患、脳卒中は、山形県の死因の上位を占めており、若いうちから正しい生活習慣を身につけることが重要です。

山形大学学生においても、高血圧や脂肪肝と診断される学生が多く、早急な生活習慣病対策が必要です！

本公開講座では、最近の大学生のデータを交えて、健康把握のためのバイオマーカー（血圧などの生体的指標のこと）や遺伝子解析の結果をおり混ぜ、分かりやすくお話しします。

奮ってご参加ください！



【日時】 11月11日（火） 18:00~19:30

【場所】 山形大学小白川キャンパス 基盤教育1号館講義室

【対象】 一般市民、大学職員、学生 先着100名

【受講料】 無料

【講師】 保健管理センター所長・教授 富樫 整

【申込先】 山形大学 保健管理センター事務室

住所・氏名・連絡先を記入の上、

FAXまたはEメール、電話などでお申込みください。

☎ 023-628-4150 FAX 023-628-4157

Eメール gshosastu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

受講申込書

山形大学保健管理センター公開講座の受講を申し込みます。

ふりがな お名前		性別
		男・女
ご住所	〒 -	
連絡先電話番号	ご自宅： 携帯電話：	
ご職業		
メールアドレス	@	
今後の保健管理センターの 公開講座・セミナー等の案内 希望の有無	有	無
○事前に質問のある方は、記入願います。		

《個人情報の利用について》

ご提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。

ただし、上記公開講座等案内希望が有の場合には、本学からご案内をお送りいたします。